 <b>水道ホットニュース</b>	<p>(財)水道技術研究センター 〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-8-1 虎ノ門電気ビル2F TEL 03-3597-0214, FAX 03-3597-0215 E-mail <a href="mailto:jwrchot@jwrc-net.or.jp">jwrchot@jwrc-net.or.jp</a> URL <a href="http://www.jwrc-net.or.jp">http://www.jwrc-net.or.jp</a></p>
---	---

## 平成18年度における石綿セメント管残存延長 —水道統計に基づく試算結果(その1)—

### (はじめに)

平成16年6月に策定・公表された「水道ビジョン」のレビューを行うため、厚生労働省では平成19年4月に「水道ビジョンフォローアップ検討会」を設置し、同検討会において審議が行われてきました。そして、新たに「レビューに基づく水道施策の重点取組項目」を示すなど、より充実した具体的な指針とするため、水道ビジョンを改訂することとされ、厚生労働省では、平成20年7月に「水道ビジョン改訂版」を策定・公表したところです。

そして、この「水道ビジョン改訂版」では、「重点取組項目」の中で「石綿セメント管」について以下のように記述されています。

### [参考] 水道ビジョン改訂版(平成20年7月) —抜粋—

#### 7. レビューに基づく水道施策の重点取組項目

6に掲げた施策目標の達成状況や水道をとりまく環境の変化について平成19年度に水道ビジョンフォローアップ検討会によるレビューを行った結果、新たな課題として顕在化してきているものや、各施策目標の中でその達成は必ずしも容易ではないと考えられるものがあつた。本章では、同検討会でのレビューにおいて、追加的に重点を置いて取り組むべきとされたものを明らかにし、目標の達成状況が十分でないものについては、その状況を示すとともに、同検討会において、目標の達成に向け今後、水道関係者が一体となって重点的に取り組むべきとされた項目(重点取組項目)を示す。

(略)

#### (3) 災害対策等の充実

○耐震性が特に低い石綿セメント管について、早期に適切な耐震性能を有する管種・継手へ布設替えが図られるよう、取組を推進する。

このように、石綿セメント管は耐震性が特に低く、早期の布設替えが求められていることもあり、全国的な状況、都道府県別にみた状況、水道事業体別にみた状況などについて具体的なデータに基づいて把握するため、ここでは、「平成18年度水道統計」に基づく「平成18年度における石綿セメント管残存延長」の試算結果について紹介することとします。

また、併せて、平成17年度データとの比較も行うこととしました。

(注) 以下に示す石綿セメント管残存延長データ等は、「上水道事業及び水道用水供給事業」を対象としており、簡易水道事業は含んでいないので留意願います。

## 1. 石綿セメント管残存延長比較（全国、H17・H18）

表1-1は、平成18年度における石綿セメント管残存延長を、「導水管、送水管、配水本管、配水支管及び合計」の別に示したものである。

この表からわかるように、平成18年度における石綿セメント管残存延長のうち、「配水管（配水本管+配水支管）」は全体の約9割（90.09%、11,597,901m）を占めている。また、特に配水支管が大きな割合を占めている。

〔表1-1〕平成18年度石綿セメント管残存延長

平成18年度石綿セメント管残存延長	導水管 (m)	送水管 (m)	配水本管 (m)	配水支管 (m)	合計(m)
残存延長 (m)	758,049	516,664	2,253,094	9,344,807	12,872,614
構成比 (%)	5.89	4.01	17.50	72.59	100.00

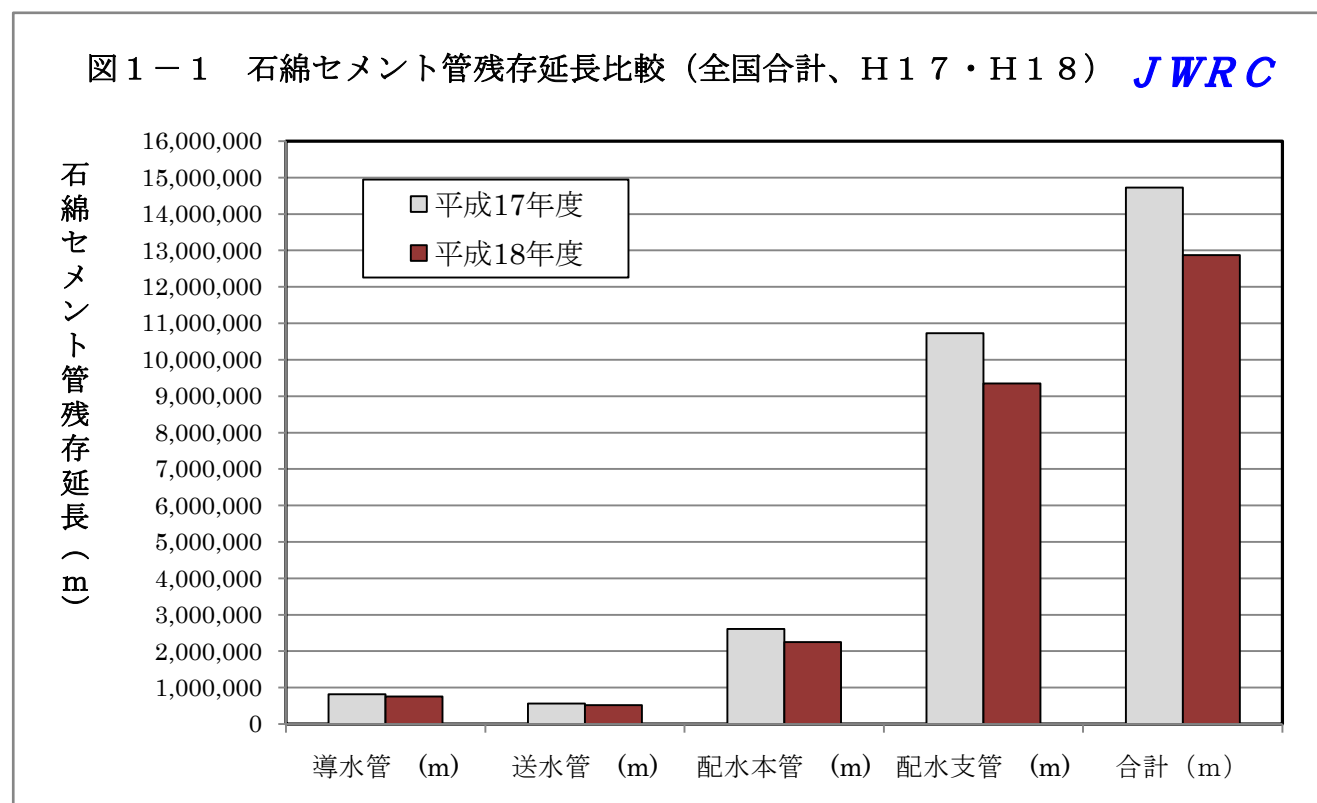
一方、表1-2及び図1-1は、石綿セメント管残存延長について、平成17年度と平成18年度の比較を行ったものである。

全体（合計）でみると、平成18年度における石綿セメント管残存延長は、平成17年度に比べて12.57%（1,850,045m）の減少となっている。

〔表1-2〕石綿セメント管残存延長（平成17・18年度）

石綿セメント管残存延長	導水管 (m)	送水管 (m)	配水本管 (m)	配水支管 (m)	合計(m)
平成17年度	819,847	559,733	2,611,224	10,731,855	14,722,659
平成18年度	758,049	516,664	2,253,094	9,344,807	12,872,614
H18-H17(m)	▲ 61,798	▲ 43,069	▲ 358,130	▲ 1,387,048	▲ 1,850,045
H18/H17(%)	92.46	92.31	86.28	87.08	87.43

図1-1 石綿セメント管残存延長比較（全国合計、H17・H18） JWRC



## 2. 平成 18 年度における都道府県別石綿セメント管残存延長

表 2-1 は、平成 18 年度における都道府県別石綿セメント管残存延長について、「導水管、送水管、配水本管、配水支管及び合計」の別に示したものである。

[表 2-1] 平成 18 年度における都道府県別石綿セメント管残存延長

都道府県名	導水管延長 石綿セメント 管(m)	送水管延長 石綿セメント 管(m)	配水管延長 配水 本管 石綿セメント 管(m)	配水管延長 配水 支管 石綿セメント 管(m)	石綿セメント管 残存延長・合計 (m)
北海道	61,264	5,373	69,444	242,498	378,579
青森県	19,465	16,357	12,163	385,702	433,687
岩手県	4,396	3,167	8,582	150,989	167,134
宮城県	11,347	5,942	126,794	211,371	355,454
秋田県	23,859	28,775	47,757	118,595	218,986
山形県	11,526	25,882	12,902	159,979	210,289
福島県	18,671	20,583	171,552	289,671	500,477
茨城県	77,130	21,030	75,733	902,237	1,076,130
栃木県	27,956	19,645	153,664	513,433	714,698
群馬県	56,752	41,829	162,031	694,960	955,572
埼玉県	117,839	22,413	283,321	1,142,386	1,565,959
千葉県	81,551	32,630	10,131	1,477,146	1,601,458
東京都	11,216	32	1,173	2,854	15,275
神奈川県	4,218	2,686	874	23,333	31,111
新潟県	12,725	35,964	133,331	536,826	718,846
富山県	3,642	4,515	7,193	34,268	49,618
石川県	13,029	19,762	1,990	274,150	308,931
福井県	4,072	383	19,384	93,040	116,879
山梨県	2,547	17,838	21,789	98,505	140,679
長野県	33,728	41,166	27,800	188,731	291,425
岐阜県	3,162	2,091	57,068	38,203	100,524
静岡県	9,259	12,106	78,350	204,206	303,921
愛知県	10,150	2,166	58,385	129,903	200,604
三重県	6,778	3,908	35,298	48,406	94,390
滋賀県	3,917	3,036	35,848	90,110	132,911
京都府	6,275	4,510	21,800	122,237	154,822
大阪府	3,895	1,648	1,747	47,758	55,048
兵庫県	11,476	15,127	70,004	165,742	262,349
奈良県	14,768	7,782	81,646	81,908	186,104
和歌山県	477	3,997	38,610	38,162	81,246
鳥取県	2,887	14,063	49	39,397	56,396
島根県	1,238	7,965	18,106	36,606	63,915
岡山県	15,293	12,801	40,184	115,740	184,018
広島県	443	2,944	175	50,454	54,016
山口県	935	3,074	3,700	33,769	41,478
徳島県	733	67	44,987	58,300	104,087
香川県	6,312	6,830	48,575	91,662	153,379
愛媛県	515	7,765	6,998	36,722	52,000

高知県	0	1,758	7,070	42,653	51,481
福岡県	13,052	4,640	62,653	57,074	137,419
佐賀県	583	596	46,673	69,596	117,448
長崎県	15,813	1,474	19,949	5,340	42,576
熊本県	9,543	9,264	18,435	29,370	66,612
大分県	2,525	766	19	24,465	27,775
宮崎県	7,751	8,284	47,092	87,576	150,703
鹿児島県	11,631	12,030	62,065	58,774	144,500
沖縄県	1,705	0	0	0	1,705
全国合計	758,049	516,664	2,253,094	9,344,807	12,872,614

### 3. 都道府県別石綿セメント管残存延長比較（平成17年度・平成18年度）

表3-1及び図3-1・図3-2は、都道府県別にみた石綿セメント管残存延長比較について、平成17年度と平成18年度の比較を行ったものである。

[表3-1] 都道府県別石綿セメント管残存延長比較（平成17年度・平成18年度）

都道府県名	平成17年度における 石綿セメント管残存延長(m)	平成18年度における 石綿セメント管残存延長(m)	H17-H18 (m)
北海道	424,846	378,579	46,267
青森県	514,271	433,687	80,584
岩手県	182,010	167,134	14,876
宮城県	394,580	355,454	39,126
秋田県	256,335	218,986	37,349
山形県	249,320	210,289	39,031
福島県	576,662	500,477	76,185
茨城県	1,152,210	1,076,130	76,080
栃木県	840,773	714,698	126,075
群馬県	1,077,493	955,572	121,921
埼玉県	1,787,748	1,565,959	221,789
千葉県	1,727,189	1,601,458	125,731
東京都	22,884	15,275	7,609
神奈川県	35,088	31,111	3,977
新潟県	842,331	718,846	123,485
富山県	61,717	49,618	12,099
石川県	380,387	308,931	71,456
福井県	128,987	116,879	12,108
山梨県	149,282	140,679	8,603
長野県	339,937	291,425	48,512
岐阜県	112,036	100,524	11,512
静岡県	362,909	303,921	58,988
愛知県	263,920	200,604	63,316
三重県	145,117	94,390	50,727
滋賀県	174,396	132,911	41,485
京都府	147,991	154,822	(6,831)
大阪府	59,992	55,048	4,944
兵庫県	296,045	262,349	33,696

奈良県	203,859	186,104	17,755
和歌山県	92,093	81,246	10,847
鳥取県	70,615	56,396	14,219
島根県	75,843	63,915	11,928
岡山県	216,107	184,018	32,089
広島県	76,817	54,016	22,801
山口県	47,332	41,478	5,854
徳島県	123,158	104,087	19,071
香川県	171,874	153,379	18,495
愛媛県	56,631	52,000	4,631
高知県	25,647	51,481	(25,834)
福岡県	130,056	137,419	(7,363)
佐賀県	129,660	117,448	12,212
長崎県	69,533	42,576	26,957
熊本県	81,041	66,612	14,429
大分県	31,210	27,775	3,435
宮崎県	250,432	150,703	99,729
鹿児島県	162,590	144,500	18,090
沖縄県	1,705	1,705	0
全国合計	14,722,659	12,872,614	1,850,045

表3-2及び図3-1・図3-2は、都道府県別にみた石綿セメント管残存延長について、平成18年度における残存延長の多い順に並べたものである。

平成17年度においては「埼玉県」が残存延長第1位であったが、平成18年度においては「千葉県」が残存延長第1位となっている。

なお、平成17年度と比べて、平成18年度に石綿セメント管残存延長が増加している府県があるが、原因としては、市町村合併等により簡易水道事業における石綿セメント管残存延長が加わった可能性があると考えられる。

[表3-2] 都道府県別石綿セメント管残存延長比較（平成17年度・平成18年度）

都道府県名	平成17年度における 石綿セメント管残存延長(m)	平成18年度における 石綿セメント管残存延長(m)	H17-H18
千葉県	1,727,189	1,601,458	125,731
埼玉県	1,787,748	1,565,959	221,789
茨城県	1,152,210	1,076,130	76,080
群馬県	1,077,493	955,572	121,921
新潟県	842,331	718,846	123,485
栃木県	840,773	714,698	126,075
福島県	576,662	500,477	76,185
青森県	514,271	433,687	80,584
北海道	424,846	378,579	46,267
宮城県	394,580	355,454	39,126
石川県	380,387	308,931	71,456
静岡県	362,909	303,921	58,988
長野県	339,937	291,425	48,512
兵庫県	296,045	262,349	33,696
秋田県	256,335	218,986	37,349

山形県	249,320	210,289	39,031
愛知県	263,920	200,604	63,316
奈良県	203,859	186,104	17,755
岡山県	216,107	184,018	32,089
岩手県	182,010	167,134	14,876
京都府	147,991	154,822	(6,831)
香川県	171,874	153,379	18,495
宮崎県	250,432	150,703	99,729
鹿児島県	162,590	144,500	18,090
山梨県	149,282	140,679	8,603
福岡県	130,056	137,419	(7,363)
滋賀県	174,396	132,911	41,485
佐賀県	129,660	117,448	12,212
福井県	128,987	116,879	12,108
徳島県	123,158	104,087	19,071
岐阜県	112,036	100,524	11,512
三重県	145,117	94,390	50,727
和歌山県	92,093	81,246	10,847
熊本県	81,041	66,612	14,429
島根県	75,843	63,915	11,928
鳥取県	70,615	56,396	14,219
大阪府	59,992	55,048	4,944
広島県	76,817	54,016	22,801
愛媛県	56,631	52,000	4,631
高知県	25,647	51,481	(25,834)
富山県	61,717	49,618	12,099
長崎県	69,533	42,576	26,957
山口県	47,332	41,478	5,854
神奈川県	35,088	31,111	3,977
大分県	31,210	27,775	3,435
東京都	22,884	15,275	7,609
沖縄県	1,705	1,705	0

図3-1 都道府県別にみた石綿セメント管残存延長(H17・H18)  
 -残存延長の多い順、その1-

JWRC

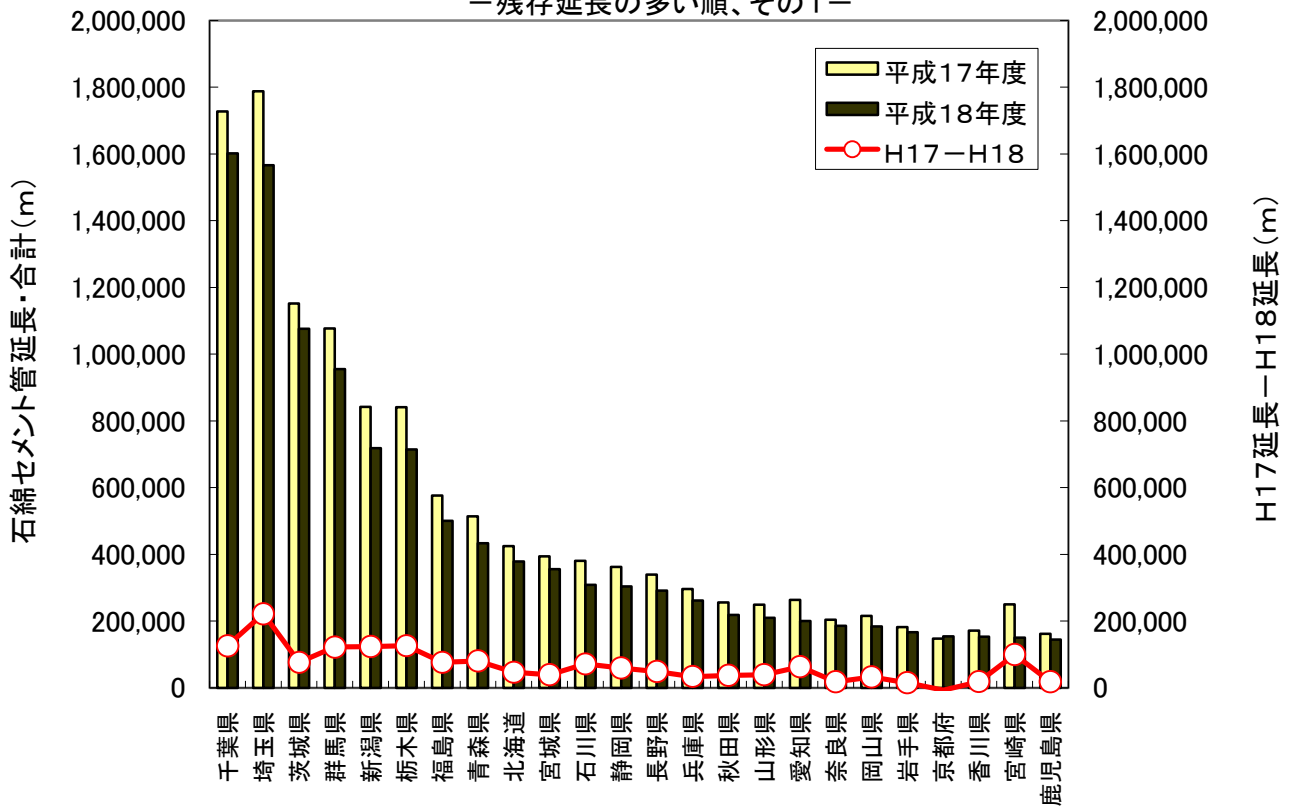
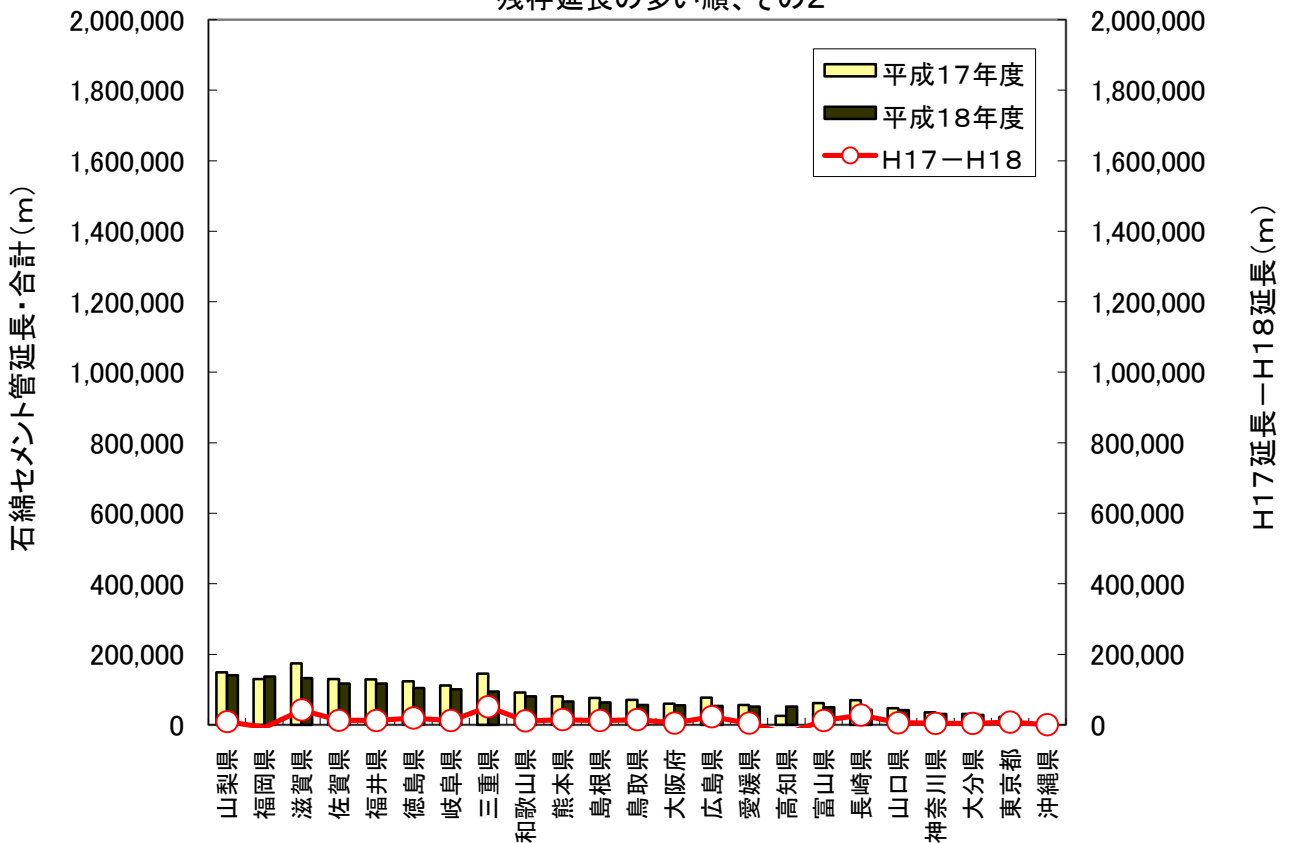


図3-2 都道府県別にみた石綿セメント管残存延長(H17・H18)  
 -残存延長の多い順、その2-

JWRC



**配信先変更のご連絡等について**

「JWRC水道ホットニュース」配信先の変更・追加・停止、その他ご意見、ご要望等がございましたら、会員様名、担当者様名、所属名、連絡先電話番号をご記入の上、下記までE-メールにてご連絡をお願いいたします。

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-8-1 虎ノ門電気ビル2F (財)水道技術研究センター ホットニュース担当

E-MAIL : [jwrchot@jwrc-net.or.jp](mailto:jwrchot@jwrc-net.or.jp)

TEL 03-3597-0214 FAX 03-3597-0215

また、ご連絡いただいた個人情報は、当センターからのお知らせの配信業務以外には一切使用いたしません。